

浦和高校卓球部活動記録

2018年度(上半期)大会実績 2018/10/10

関東大会 県南予選 4月

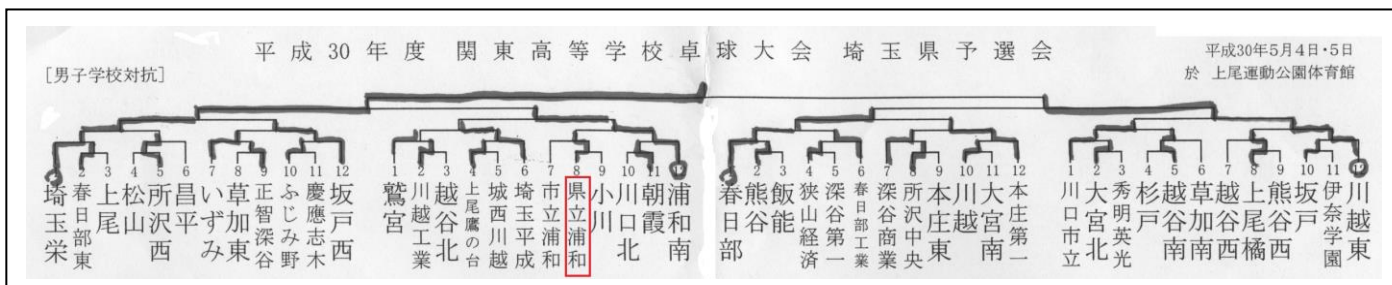
団体戦 2回戦 浦和 3-0 浦和実業
 3回戦 浦和 3-0 大宮開成
 4回戦 浦和 2-3 川口北
ベスト8
 個人戦 予選通過 シングルス 三木
 ダブルス 坂上・島田

関東大会 県予選 5月

団体戦 **BEST16 進出!**
 1回戦
 浦和 3-0 小川
 坂上 3-2 小林
 福屋 3-2 池田
 坂上・島田 3-0 古屋・増田
 2回戦
 浦和 3-0 浦和市立
 坂上 3-1 飯田
 福屋 3-2 林
 坂上・島田 3-1 堀・飯田
 3回戦
 浦和 0-3 浦和南
 三木 0-3 鈴木
 坂上 1-3 小林
 坂上・島田 0-3 関口・小林



関東大会県予選ベスト8決定戦 vs 浦和南 5/5



インターハイ 県予選 6月

団体戦 1回戦
 浦和 0-3 深谷商業
 島田 1-3 目黒
 三木 0-3 宇多
 坂上・島田 1-2 目黒・石塚 (途中打ち切り)
 山崎 0-3 伊藤

国体予選 6月 ベスト128 三木 石橋

県学年別大会 8月

2年の部 ベスト32 島田 ベスト64 坂上
 1年の部 上位進出ならず



夏合宿 山梨県山中湖村

3泊4日 7月23日～26日にかけて、恒例の3泊4日の夏合宿を行いました。
合宿では天候に恵まれ、また生徒の自主性によって充実したものになっていたと思います。

卓翔杯ジュニア強化練習会

今年も7月30日～8月1日にかけて栃木県立県北体育館で行なわれた「卓翔杯ジュニア強化大会」に参加してきました。

一日目は7校での予選リーグです。昨年は6戦して1勝もできませんでしたが、今年は4勝2敗と健闘しました。

二日目、三日目は決勝リーグ。本校は2位リーグで戦いました。レベルの高いチームの中で貴重な実戦経験が積めたようです。

【対戦校】 桐生 酒田光陵 日立第一 日立北 波崎 日大 大多喜
深谷商業 浦和南 春日部 鷲宮 坂戸西 etc



南部支部卓球大会 (選抜1次予選)

9月

県南大会 (選抜1次予選) **第3位**

団体戦

- 2回戦 3-0 武南
- 3回戦 3-1 川口北
- 4回戦 3-0 上尾鷹の台

上位リーグ (1勝2敗 第3位)

- 0-3 いずみ
- 1-3 浦和南
- 3-1 川口市立*

個人戦

- best16 石橋
- best32 坂上 島田 三木
- 5回戦(best64) 城台 山崎



最終戦 対川口市立* 時間の関係で4シングルスを同時に行った。坂上、島田が勝ち浦高2-1とリードして5番の1年生石橋がフルセットの末、勝利。



第72期卓球部部長となりました島田です。まだまだ至らない点もありますが、浦高卓球部をまとめていけるよう、また関東大会出場を目標として頑張りますので、応援よろしくをお願いします。

南部地区大会団体戦では一回戦武南高校に3-0、二回戦川口北高校に3-1、三回戦上尾鷹の台高校に3-0、上位4校によるリーグ戦では、いずみ高校に0-3、浦和南に1-3、市立川口高校*に3-1で結果三位となり、11月3,4日に行われる12校リーグに出場できるようになりました。格上の選手が多いと思いますが、自分たちの力をしっかりと発揮できるよう頑張りますので、これからも応援よろしくをお願いします。

* 文中の川口市立高校は本年度より県陽+川口総合+市立川口の3校が統合されてできた新設校



顧問 大澤より

現顧問の大澤でございます。今年で、顧問3年目となりました。皆さまにいろいろな形で支えていただき何とか務まっています。これからもよろしくお願いいたします。

また、今年度浦高に着任された岡田浩然先生に卓球部顧問になっていただきました。前任校では、様々な運動部を見られていたということで、大変心強いです。既に様々な場面でご尽力頂いています。この場で紹介させていただきます。

さて、今年度の前半を振り返らせていただきます。春の県南予選ではベスト4決定で川口北に敗れ、関東大会県予選ではベスト8決定で浦和南に敗れ、南部地区のライバルを相手に悔しい思いをしました。また、続くインターハイ県予選では、一回戦深谷商業を相手に、実力の差を見せつけられての惜敗となりました。個人の方でも、地区予選突破後、県ではなかなかいい戦いができなかったという状況でした。

そして6月の国体予選を迎えました。顧問になって思うのはこの試合が一つの重要な始まりであるということです。ここで、1年生、2年生ともに苦しみながらもなんとか成績を出すことができた者もあり、チームに少し勢いがついたようでした。そして、夏季休業中には、各校との練習試合、栃木県での強化練習会(2泊3日)等の実戦を経験しました。8月下旬の学年別大会では、国体予選に引き続き、選手は頑張ってくれました。

そして、9月の南部地区大会となりました。国体予選、学年別大会を通しての成績から、団体戦第4シード、個人の方でも数名シードされての出場となりました。

団体については第5シードに上尾鷹の台が入ったため、ベスト4決定において当たる可能性が非常に高いという状況でした。上尾鷹の台は、数年前ほどの勢いはないかもしれませんが、手強い選手が複数名おり、厳しい戦いになると予想されました。しかし、私は地区3位以内を狙うチームにおいて、ベスト4入りは通過点に過ぎないということを心に留め、選手の指導に当たりました。また、ストレートで勝つ(勝てるはずである)ことを強調しました。

結果、2回戦、3回戦勝利し、4回戦鷹の台との戦いでは3-0で勝つことができました。

選手の実力的にありえないことでは決していないのですが、よくやってくれたという思いでした。

ベスト4に入ったため、上位4校によるリーグ戦となりました。いずみに敗れ、浦和南に敗れ、そして最後は川口市立*との試合でした。これに勝てば3位、という状況でした。4台進行の試合となりましたが、2番負け、1番勝ち、4番勝ち、5番が最後に残るという形になりました。2番は相手エースとあたり敗れたものの、1番、4番が危なげなく勝利を収めてくれました。そして5番は一年生の石橋でした。2本とって2本とられて5ゲーム目に突入しました。5ゲーム目は相手を圧倒し、見事浦高を勝利に導いてくれました。石橋が大きな仕事をやってのけたことは言うまでもありませんが、その試合の大事な場面で、浦高が2-1でリードしていたというのはとても大きなことだったと思います。そして、応援は間違いなく力になるというのを改めて感じました。ベンチ、スタンドからの応援は、選手の背中を一押しも二押しもしていたようでした。個人のほうでも、島田、三木、坂上がベスト32、石橋がベスト16などと、次の新人大会に向けてますますのスタートは切れたようです。各選手がんばってほしいです。

いいことばかり書いてしまいましたが、その分多くの課題も見つかりました。例えば、上位4校リーグでの浦和南戦。チームとして「絶対勝つてやろう」という気が十分あったのか、という点が悔やまれます。結果1-3の負けでしたが、一時はリードするなど惜しい試合となりました。また、練習についてです。選手はどこまで自分を追い込めたのか。私は顧問としてやるべきことをきちんとやっていれたのか、振り返ると身の引きしまる思いがします。

浦和高校は11月に行われる12校リーグに出場できることになりました。目標は、もちろん、1つでも多く勝つことです。関東を見据えて一戦一戦チームの盛り上がりを見せてほしいです。応援よろしくお願いいたします。

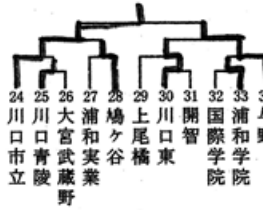
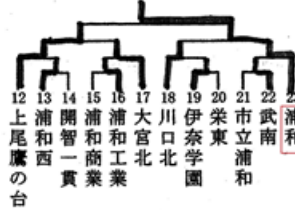
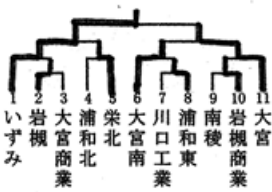
OB会の皆さま、日ごろより様々なご支援、どうもありがとうございます。田端OB会長をはじめ、OB会の皆さまの支えがあってこそその卓球部であると強く思います。今後ともよろしくお願いいたします。

顧問 大澤 海

平成30年度 埼玉県南部支部高校卓球大会

2018/9/19,22
於 上尾運動公園体育館

男子学校対抗



学校対抗卓球大会 (男・女)	加納口-15m
12.13	16.17
浦和	浦和南
坂上	三宅
石橋	河原
石橋 又木	川野
三木	今井
島田	及川
0	3

学校対抗卓球大会 (男・女)	加納口-15m
12.13	16.17
浦和	浦和南
坂上	三宅
石橋	河原
石橋 又木	川野
三木	今井
島田	及川
0	3

学校対抗卓球大会 (男・女)	加納口-15m
12.13	16.17
浦和	浦和南
坂上	三宅
石橋	河原
石橋 又木	川野
三木	今井
島田	及川
0	3

	いずみ	浦和南	川口	浦和
いずみ	0-0	3-0	3-0	
浦和南	X	0-3	3-1	3-1
川口	0-3	X	1-3	X
浦和	X	0-3	1-3	3-2



☆OB会が開催されました

恒例のOB会が3月24日、浦和高校体育館卓球場にて開催されました。若手OBを中心に30名を越す参加者により現役と交流戦（対抗戦）を実施しました。結果は37勝47敗とやや現役優勢。来年もまた、よろしくお願ひします。



・埼玉県立浦和高等学校卓球部 OB会公式 Homepage <https://urawakoukou-ttc-ob.jimdo.com/>

・浦和高校ホームページ <http://www.urawa-h.spec.ed.jp/>

卓球部の速報記事は top→全日制→学校生活→部活動紹介→運動部→卓球部

随時更新（予定）